

3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①ほしだ園地(2月) 町の中も山にもジョウビタキがいて7羽、やまびこ広場の帰り道で9羽のマヒワ、そしてアトリ・カシラダカなど冬鳥、更にカワセミも4羽でした。昼食中にハヤブサが旋回してオオタカがモビングする所や、ノスリ・ハイタカの猛禽も4種と、風もなく快晴の暖かい1日、今月も39種の鳥を観察しました。

②くろんど園地(3月) 私市駅からのハイキング道ではウグイスのさえずりはあるものの鳥はほとんど出ないまま、くろんど園地に入ったが、すいれん池でルリビタキ若い雄、交歓広場近くの園路にヤマドリ(3羽)がいてきれいな雄を見られほっとしました。午後くろんど池周辺でアトリ・ビンズイ・カシラダカ・ジョウビタキ・カワラヒワなどの小鳥や、ヨシガモ・オオバンなどの水鳥、そしてすいれん池に戻って、カワセミ雄・ルリビタキ雌もしっかり観察でき、ようやく鳥を見た気分になりました。鳥合わせ結果は38種となったが、ゆっくり観察できた鳥が少なかったため、昼食、終了とも幾分早めの行程となった。

4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内・定例探鳥会の(2017年5月度)案内

春の渡り鳥、メイン軍団は通り過ぎ去ったものの、遅れて渡る鳥が楽しめ、地元で繁殖している留鳥は子育てを開始しています。

曜日 (月日)	場所	集合時間・場所
第1(日) (5/7)	牧野(淀川)	9:00京阪牧野駅穂谷川堤防
第2(日) (5/14)	山田池公園	9:30 現地公園北入口駐車場
第3(土) (5/20)	緑の文化園	9:00JR学研都市線四条畷駅東口
第4(土) (5/27)	くろんど園地	9:30京阪交野線私市駅前

②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・但し1年のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)	「むくどり通信」 (本部)	「むくどり通信」 (野鳥)	「むくどり通信」 (今年は支部から鳥類目録)

17年度はむくどり会員でなく、赤い鳥会員となり、鳥類目録をゲットしよう。

③ 探鳥会参加費 (探鳥会保険・資料代に充当)

会員 100 円、非会員 200 円、高校生以下無料
(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)
「ころんで痛いのは自分、怪我しないよう自己管理」を

府民の森“ほしだ園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第208回)

平成29(2017)年4月22日(土) 9:30~15:00
日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)
友田武・神戸徹・小田原正明・斉藤健

1. 交野市の鳥シリーズ(67)ヤマドリ



今月の鳥は交野バード4月14日の河村壽氏によるヤマドリを利用させていただきました。

通常ヤマドリは、左写真のように地上を歩いている姿を見ることが多いのですが、今回は、その後に飛んで木

に止まったらしく、右下写真のような珍しい写真もありました。

キジは草原の鳥で歩くだけでなく、飛ぶ姿を見ることもありますが、ヤマドリは林なので、地上で歩く姿(先月くろんど園地でも観察)だけで、木の上に休むヤマドリはめったにないことと思われま



す。飛べる鳥で当然のこととはいえ、木で休む姿は見たことはありませんでした。また、くろんど園地のヤマドリが部分白化個体であったと、4月16日松村万知子さんから紹介されています。先月紹介のスズメほど白色部分は多くなく、背中の一部が白化していました。

尚、ほしだ園地の主ハヤブサ、4月17日か18日に孵化したらしいと、河村さんから報告されています。探鳥会でハヤブサに会うのを楽しみにしたいと思います。

2. 今日観察した鳥

科名	種名	2017					科名	種名	2017										
		年	2	3	4	5			年	2	3	4	5						
		月	25	25	22	27			月	25	25	22	27						
		日	日	日	日	日		日	日	日	日	日							
		回	ほ	く	ほ	く	回	ほ	く	ほ	く	回	ほ	く	ほ	く	ほ	く	ほ
		数	し	ろ	し	ろ	数	し	ろ	し	ろ	数	し	ろ	し	ろ	し	ろ	し
		No	だ	んど	だ	んど	No	だ	んど	だ	んど	No	だ	んど	だ	んど	だ	んど	だ
			206	207	208	209	210		206	207	208	209	210						

科名	種名	年	2017					科名	種名	年	2017								
			2	3	4	5	6				2	3	4	5	6				
			月	25	25	22	27				月	25	25	22	27				
		日	日	日	日	日			日	日	日	日	日						
		回	ほ	く	ほ	く	回	ほ	く	ほ	く	回	ほ	く	ほ	く	ほ	く	ほ
		数	し	ろ	し	ろ	数	し	ろ	し	ろ	数	し	ろ	し	ろ	し	ろ	し
		No	だ	んど	だ	んど	No	だ	んど	だ	んど	No	だ	んど	だ	んど	だ	んど	だ
			206	207	208	209	210		206	207	208	209	210						

4月中旬～5月中旬はどこへ行っても、春の渡り鳥を観察できる季節。家の近くでオオルリ・キビタキを探しませんか。

5/17 甲子園浜 シギ・チドリのなかま

集合 9:00 阪神甲子園駅(東側・梅田寄り改札口) **解散** 14:00 頃 現地甲子園浜の予定
内容 甲子園駅の近くにある甲子園浜は大阪湾に僅か残っている貴重な干潟の一つです。ここでは春の渡りのシギ・チドリが、比較的近くで観察できるのが魅力です。
担当・連絡先 松岡三紀夫(090-2389-2743)
備考 前日 19 時の天気予報で、現地の降水確率が 60% 以上の場合は中止します。

5/21(日)金剛山・夏鳥のさえずり

集合場所: 10:15 金剛山ロープウェイ山上駅 **解散**: 15:30 ちはや園地ピクニック広場の予定
 (南海難波駅 8:13 発橋本行急行乗車、8:42 河内長野駅着下車。河内長野駅前 9:00 発南海バス乗車、9:40 金剛山ロープウェイ前着。10:00 発ロープウェイ乗車で 10:06 山上駅着)
内容: 金剛山は標高 1125m と大阪府で最も高い山。頂上周辺のブナ林の周遊道では、ミソサザイ・クワツミ・ゴジュウカラ・オオルリ・キビタキなどのさえずり、カッコウ・ツツドリの声などなど、いろいろ楽しむことができます。
担当: 上村 賢 090-8653-9165